

伊勢崎市活性化資金申請書類チェック表

金融機関名 _____

申請事業者名 _____

電話番号 _____

担当者名 _____

※信用保証協会様式は、市を経由せず直接保証協会に提出し、市へは提出したもののコピーを添付してください。

| | 商工労働課へ提出 | 信用保証協会へ提出 | 備考 | チェック |
|--------------------|--|----------------------------------|--|------|
| 申込時に必要な基本資料 | 中小企業活性化資金融資申請書【市様式】 | 中小企業活性化資金融資申請書【市様式】 [㊟] | 申込の都度、毎回必要。 | |
| | 信用保証依頼書【協会様式】 [㊟] | 信用保証依頼書【協会様式】 | 申込の都度、毎回必要。 | |
| | 信用保証委託申込書【協会様式】 [㊟] | 信用保証委託申込書【協会様式】 | 申込の都度、毎回必要。 | |
| | 個人情報の取扱いに関する同意書【協会様式】 [㊟] | 個人情報の取扱いに関する同意書【協会様式】 | 原則として、初めての利用時に必要。 保証申込本人、連帯保証人等から個別に提出が必要。 2回目以降は、令和3年4月1日以降に提出したことがある場合には不要。(過去に提出されているか不明な場合は、重複して提出も可。) | |
| | 商業登記簿簿謄本 [㊟] | 商業登記簿簿謄本 | 初めての利用時に必要。写し可。 2回目以降は、原則として前回までの利用時から変更があった場合に必要。 | |
| | 印鑑証明書 [㊟] | 印鑑証明書 | 初めての利用時に必要。写し可。 申込人(法人・個人)、連帯保証人等について、最近3か月以内のものがそれぞれ必要。 2回目以降は、原則として前回までの利用時から変更があった場合に必要。 | |
| | 確定申告書(写)・決算書 [㊟] | 確定申告書(写)・決算書 | 直近2期分。(別表および勘定科目内訳明細のあるもの。) ※前回までの利用時に提出済の場合や業歴が満たない場合は不要。 | |
| | 残高試算表 [㊟] | 残高試算表 | 原則として、決算期から6か月以上経過している場合、必要。 | |
| | 市税完納証明書 [㊟] または 市税納付状況照合票【市様式】 | 市税完納証明書 | 申込の都度、毎回必要。 ※市へは完納証明書のコピーまたは市税納付状況照合票のどちらでも可。 | |
| 暴力団等でないことの誓約書【市様式】 | 暴力団等でないことの誓約書【市様式】 [㊟] | 申込の都度、毎回必要。 ※ [㊟] 不要。 | | |
| 必要に応じて添付する資料 | 許認可証の写し等 [㊟] | 許認可証の写し等 | 事業に必要な許認可証等の写し。 ※すでに提出済みで、その許認可証等が有効期間内の場合は不要。 | |
| | 請負工事一覧表 [㊟] | 請負工事一覧表 | 以下の場合、必要。 ①建築一式工事…工事1件の請負代金の額が1,500万円未満の工事または延べ面積が150㎡未満の木造住宅工事 ②建築一式工事以外の建設工事…工事1件の請負代金の額が500万円未満の工事 | |
| | 住民票、在留カード、特別永住者証明書のうちいずれか1つ [㊟] | 住民票、在留カード、特別永住者証明書のうちいずれか1つ(写) | 申込人(法人代表者を含む。)または連帯保証人が外国人である場合に必要。(在留資格及び在留期間等の確認のため。) | |
| | 見積書等(写)・カタログ等 [㊟] | 見積書等(写)・カタログ等 | 建物の建築、機械等の設備資金の場合に必要。 ※個人の場合、申込人宛の見積書であること。(商号のみの見積書は使えません。) | |
| | 建築確認申請書(写)、図面 [㊟] | 建築確認申請書(写)、図面 | 建物を新築・増築(10㎡超)する場合必要。 原則として、申込人が建築申請人であることが必要。 | |

※プロパー申し込みの場合は、信用保証協会様式の提出は必要ありません。

※【協会様式】は県保証協会HP、【市様式】は市HPからダウンロードできます。